

創 喜

souki

第51号

平成26年11月

発行: **株式会社** ミヨシ・ロジスティクス

〒252-0134

神奈川県相模原市緑区下九沢2129-4

TEL 042-779-6619

FAX 042-779-9594

<http://miyoshi-log.co.jp/>

感染症対策万全に

自身を守る「予防」を

11月も半ばを過ぎ、本格的な冬に向かって気温や湿度も下がってきています。インフルエンザや風邪等、飛沫感染する感染症に個人で気を付けるのはもちろんのこと、今年はエボラ出血熱の感染拡大が危惧されており、世界各国で対策を講じています。

乾燥・ウイルスに注意

厚生労働省による日本での対応を、簡単にまとめました。(平成26年11月10日時点)
空港にてすべての入国・帰国者に、該当する国への渡航をしていないか自己申告にて確認・該当する国への渡航履歴を確定

のなく正しい知識を持つことが大切です。
エボラ出血熱が感染する経路は、主に感染者の体液に接触した場合です。排泄物等に直接触れてしまった場合等が考えられ、触れた手で身体の粘膜部分に触れたりすると感染が起ります。
空気感染、潜伏期間に接触した場合には感染はしません。
意外と見落としがちなのが、汚れた手で目を触ってしまうことです。構造的に粘膜が空気に触れ



インフルエンザの予防にはみんなの「かからない」「うつさない」という気持ちがとても大切です。手洗いでインフルエンザを予防して、かかったら、マスク等せきエチケットも忘れてください。
うがいをするよう呼びかけるために、ご当地ゆるキャラとコラボレーションした啓発ポスターを配信しています。
画像は、神奈川のゆるキャラの中でも知名度の高い「あゆこちゃん」と、厚生労働省のインフルエンザ予防啓発キャラクタ「アズキちゃん」です。
当社は今年もインフルエンザの予防接種をした社員への補助を支給したり、事業所にはマスクを常備する等、体調管理、感染症や風邪予防に努めております。
人間ですので体調を崩してしまう時もちろんあるかと思いますが、信頼関係を成立させるには良好な勤怠や、欠勤してしまつた場合でもその後の対応が重要です。そうした部分は今後教育面で強化していくべき点であると考えています。
業務中にはマスクが着用出来ない職場等もあるかと思いますが、今一度出勤時のマスク着用や、帰宅後には念入りの手洗い・うがいや室内の湿度調節等、生活の一部を見直してみることで予防や体調管理面での差が出るのではないのでしょうか。

新型インフルエンザの流行も昨年同様懸念されています。厚生労働省では、「まめに」手洗いや

今年もあと少し、年末に向けて様々な準備で忙しくなる方がたくさんいらっしゃると思います。体が調子を崩さず、元気に年の瀬を迎えたいものです。

「ミヨシカラー」の由来 社標に想い込めて

弊社の社外報「創喜」をご覧いただきましてありがとうございます。早いもので、今月の発行でこの「創喜」を刊行して11度目となり、もうすぐ1年が経ちます。時事的

先月までのものと変わっておりまして、今回は少しポップなイラストを採用致しました。
当社のイメージカラー3色が入っておりますので、この機会に社名ロゴ



球体はそれぞれ仕事を

注目ください。

する上での情熱と、相手に対する誠実さ、製造業に係る業種として、様々な作業や仕事上の安全を表し、「ミヨシの mi」ですが、「i」の部分に人が事業を支えていく、という意味があります。このロゴには、「時代を考察し、時代が必要とする1歩先にある夢の獲得のために、人材や物の提供を通じて社会に貢献していく」という、時代や

心のあるデザインでお届けできると思います。また、以前お伝えしました、当社の営業サイト「工場サポート.com」のリニューアル計画も着々と進んでおります。年明けには生まれ変わったサイトをご案内出来るかと思

います。

